



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社 佐賀銀行  
コード番号 8395 URL <https://www.sagabank.co.jp>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坂井 秀明  
問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長 (氏名) 城野 吉章 TEL 0952-25-4555

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日 特定取引勘定設置の有無 無

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	31,243	9.8	3,676	37.3	2,333	1.2
2019年3月期第3四半期	34,652	18.9	2,676	24.0	2,304	56.1

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,786百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 4,305百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	139.38	138.53
2019年3月期第3四半期	137.66	136.97

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	2,522,455	121,154	4.7
2019年3月期	2,470,292	120,493	4.8

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 120,913百万円 2019年3月期 120,293百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		35.00		35.00	70.00
2020年3月期		35.00			
2020年3月期(予想)				35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,900	12.3	3,700	8.1	2,000	24.1	119.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	17,135,909 株	2019年3月期	17,135,909 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	390,244 株	2019年3月期	392,299 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	16,745,177 株	2019年3月期3Q	16,736,815 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

## 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(業績予想の適切な利用に関する説明)

本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は四半期決算短信に添付しています。

○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
3. 補足情報	
2020年3月期 第3四半期決算 説明資料 .....	6
(1) 2020年3月期 第3四半期損益概況【単体】 .....	6
(2) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】 .....	7
(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】 .....	8
(4) 預金貸出金等の残高【単体】 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきまして、経常収益は、役務取引等収益が増加したことや、国債等債券売却益が増加したことに伴うその他業務収益の増加があったものの、株式売却益の減少を主因にその他経常収益が減少したこと等から、前年同期比 34 億 9 百万円減少の 312 億 43 百万円となりました。

経常費用は、国債等債券売却損が減少したことに伴いその他業務費用が減少したことや、営業経費の減少等により、前年同期比 44 億 9 百万円減少し 275 億 66 百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比 10 億円増加し 36 億 76 百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期特別利益として計上した固定資産処分益の反動減等もあり、前年同期比 29 百万円増加の 23 億 33 百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2019年5月14日に公表しました2020年3月期通期の業績予想値に近似する水準となっておりますが、これは、主として第3四半期連結累計期間の有価証券関係の収益計上に関して、通期業績予想値に対する進捗が想定以上であったことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、譲渡性預金を含めた預金等は前連結会計年度末比 486 億円増加し 2 兆 3,454 億円、貸出金は 335 億円増加し 1 兆 7,549 億円、有価証券は 407 億円増加し 5,045 億円となりました。

総資産は有価証券や貸出金が増加したことにより、前連結会計年度末比 521 億円増加し 2 兆 5,224 億円となりました。純資産につきましては、その他有価証券評価差額金が減少した一方で、利益剰余金の積増し等により、前連結会計年度末比 6 億円増加し 1,211 億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期通期の連結業績予想につきましては、2019年5月14日に公表しました連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	227,074	204,319
買入金銭債権	2,131	2,387
金銭の信託	876	882
有価証券	463,795	504,515
貸出金	1,721,385	1,754,930
外国為替	3,403	3,708
リース債権及びリース投資資産	14,291	15,333
その他資産	13,136	13,287
有形固定資産	25,396	24,904
無形固定資産	1,352	1,157
繰延税金資産	619	599
支払承諾見返	12,631	12,406
貸倒引当金	△15,770	△15,947
投資損失引当金	△31	△31
資産の部合計	2,470,292	2,522,455
<b>負債の部</b>		
預金	2,286,107	2,307,797
譲渡性預金	10,645	37,647
コールマネー及び売渡手形	—	6,025
債券貸借取引受入担保金	7,713	4,899
借入金	8,711	8,858
外国為替	139	387
その他負債	14,959	14,959
賞与引当金	663	—
退職給付に係る負債	3,742	3,318
役員退職慰労引当金	22	20
睡眠預金払戻損失引当金	399	399
繰延税金負債	494	1,042
再評価に係る繰延税金負債	3,567	3,537
支払承諾	12,631	12,406
負債の部合計	2,349,799	2,401,300
<b>純資産の部</b>		
資本金	16,062	16,062
資本剰余金	13,327	13,327
利益剰余金	70,163	71,386
自己株式	△1,073	△1,066
株主資本合計	98,479	99,708
その他有価証券評価差額金	16,034	15,066
土地再評価差額金	7,211	7,149
退職給付に係る調整累計額	△1,431	△1,011
その他の包括利益累計額合計	21,814	21,205
新株予約権	199	240
純資産の部合計	120,493	121,154
負債及び純資産の部合計	2,470,292	2,522,455

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
経常収益	34,652	31,243
資金運用収益	18,337	17,896
(うち貸出金利息)	13,908	13,778
(うち有価証券利息配当金)	4,312	3,957
役務取引等収益	4,823	5,279
特定取引収益	27	—
その他業務収益	6,139	7,386
その他経常収益	5,323	681
経常費用	31,975	27,566
資金調達費用	340	329
(うち預金利息)	236	237
役務取引等費用	2,676	2,665
その他業務費用	8,884	6,119
営業経費	17,404	17,107
その他経常費用	2,669	1,344
経常利益	2,676	3,676
特別利益	754	—
固定資産処分益	754	—
特別損失	204	132
固定資産処分損	160	9
減損損失	44	116
その他の特別損失	0	5
税金等調整前四半期純利益	3,226	3,544
法人税、住民税及び事業税	1,610	758
法人税等調整額	△688	451
法人税等合計	921	1,210
四半期純利益	2,304	2,333
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,304	2,333

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,304	2,333
その他の包括利益	△6,610	△547
その他有価証券評価差額金	△6,744	△967
退職給付に係る調整額	134	420
四半期包括利益	△4,305	1,786
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△4,305	1,786

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

2020年3月期 第3四半期決算 説明資料

(1) 2020年3月期 第3四半期 損益概況【単体】

① 業務粗利益	208億29百万円(前年同期比: +40億25百万円)
有価証券利息配当金の減少を主因として資金利益は減少したものの、役務取引等利益の増加や、国債等債券売却益が増加したことに伴うその他業務利益の増加により、前年同期比40億25百万円の増加となりました。	
② 実質業務純益	48億56百万円(前年同期比: +46億93百万円)
業務粗利益が増加したことや、経費の減少により、前年同期比46億93百万円の増加となりました。	
③ 経常利益	33億99百万円(前年同期比: +6億54百万円)
実質業務純益増加の一方で、株式等関係損益の減少等による臨時損益の減少により、前年同期比6億54百万円の増加となりました。	
④ 四半期純利益	22億68百万円(前年同期比: △1億84百万円)
経常利益増加の一方で、前期特別利益として計上した固定資産処分益の反動減等もあり、前年同期比1億84百万円減少しました。	

		(単位:百万円)		(参考)	(単位:百万円)	
		2020年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	前年同期比	2019年3月期 第3四半期 (9ヵ月間)	2019年3月期 通期実績 (12ヵ月間)	2020年3月期 通期業績予想 (12ヵ月間)
業務粗利益	1	20,829	4,025	16,804	22,822	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	2	( 19,626 )	( 75 )	( 19,551 )	( 25,733 )	
資金利益	3	17,922	△ 425	18,347	24,041	
役務取引等利益	4	2,111	487	1,624	2,271	
特定取引利益	5	—	△ 27	27	27	
その他業務利益	6	796	3,990	△ 3,194	△ 3,518	
経費(除く臨時処理分)	7	15,972	△ 669	16,641	22,242	
人件費	8	8,687	△ 412	9,099	12,039	
物件費	9	6,335	△ 219	6,554	8,862	
税金	10	949	△ 38	987	1,339	
実質業務純益(注1)	11	4,856	4,693	163	580	4,700
コア業務純益(注2)	12	3,654	744	2,910	3,491	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	13	3,425	909	2,516	3,080	
一般貸倒引当金繰入額①	14	△ 8	△ 893	885	2,116	△ 400
業務純益	15	4,865	5,586	△ 721	△ 1,535	5,100
(うち国債等債券損益(5勘定戻))	16	( 1,202 )	( 3,948 )	( △ 2,746 )	( △ 2,910 )	
臨時損益	17	△ 1,465	△ 4,932	3,467	4,786	
不良債権処理額②	18	1,187	△ 1	1,188	2,033	
貸出金償却	19	—	—	—	—	
個別貸倒引当金繰入額	20	1,102	△ 59	1,161	1,994	
延滞債権等売却損	21	—	5	△ 5	△ 0	
その他	22	85	54	31	38	
貸倒引当金戻入益③	23	—	—	—	—	
償却債権取立益④	24	—	—	—	—	
株式等関係損益	25	39	△ 4,713	4,752	6,830	
その他臨時損益	26	△ 317	△ 220	△ 97	△ 11	
経常利益	27	3,399	654	2,745	3,250	3,600
特別損益	28	△ 126	△ 676	550	498	
税引前四半期(当期)純利益	29	3,273	△ 22	3,295	3,748	
法人税、住民税及び事業税	30	581	△ 926	1,507	2,194	
法人税等調整額	31	423	1,087	△ 664	△ 1,076	
四半期(当期)純利益	32	2,268	△ 184	2,452	2,630	2,000
与信費用(①+②-③-④)	33	1,178	△ 895	2,073	4,149	1,400

(注1) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(注2) コア業務純益 = 実質業務純益 - 国債等債券損益(5勘定戻)



(2)「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

	(単位:百万円)		(参考)(単位:百万円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	10,096	9,011	9,542
危険債権	19,445	18,745	19,677
要管理債権	9,243	8,332	8,728
合計(A)	38,786	36,089	37,948
正常債権	1,750,778	1,687,712	1,746,181
(総計)(B)	1,789,564	1,723,802	1,784,130
不良債権比率(A)／(B)	2.16 %	2.09 %	2.12 %

(注) 債務者区分との関係：破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）  
 危険債権（破綻懸念先の債権）  
 要管理債権（要注意先のうち、元金または利払いが3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権）

[ご参考]

◎部分直接償却を実施した場合の状況【単体】

	(単位:百万円)		(参考)(単位:百万円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	5,230	4,859	5,105
危険債権	19,445	18,745	19,677
要管理債権	9,243	8,332	8,728
合計(A)	33,919	31,937	33,511
正常債権	1,750,778	1,687,712	1,746,181
(総計)(B)	1,784,698	1,719,650	1,779,693
部分直接償却額	4,866	4,152	4,436
不良債権比率(A)／(B)	1.90 %	1.85 %	1.88 %

(注) 当行は「部分直接償却」を行っておりませんが、上記は部分直接償却を行った場合の数値です。

◎貸倒引当金控除後の不良債権比率【単体】

	(単位:百万円)		(参考)(単位:百万円)
	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
金融再生法開示債権 A	38,786	36,089	37,948
貸倒引当金 B (注)	9,373	9,776	9,377
差引 C=A-B	29,412	26,313	28,570
債権総額(含む正常債権) D	1,789,564	1,723,802	1,784,130
C÷D×100	1.64 %	1.52 %	1.60 %

(注) 金融再生法開示債権に対する個別貸倒引当金及び要管理先債権に対する一般貸倒引当金の合計額を記載しております。

(3) 時価のあるその他有価証券の評価差額【単体】

(単位:百万円) (参考) (単位:百万円)

	2019年12月末				2018年12月末				2019年9月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	485,672	21,569	23,443	1,873	453,174	23,279	26,387	3,108	477,346	22,067	24,186	2,119
株式	26,859	13,003	13,602	599	33,585	16,975	17,389	414	25,194	10,858	11,603	745
債券	370,791	7,572	7,945	372	344,528	8,143	8,402	258	366,996	9,988	10,145	156
その他	88,020	993	1,894	901	75,061	△ 1,839	595	2,434	85,156	1,220	2,437	1,217

(4) 預金貸出金等の残高【単体】

① 預金等期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
預 金	2,312,741	2,224,573	2,245,123
譲 渡 性 預 金	37,647	22,379	35,295
預 金 等 合 計	2,350,388	2,246,953	2,280,418

② 個人預かり資産期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
個 人 預 かり 資 産	326,443	311,213	323,874

(注)個人預かり資産残高は、投資信託、生命保険、公共債の合計であり、外貨預金は含んでおりません。

③ 貸出金期末残高

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2019年12月末	2018年12月末	2019年9月末
貸 出 金	1,764,116	1,703,436	1,760,968

以 上